



● 福岡県連便り

過日、実施されました、故・斎田徳明先生の追悼射会の件が“偉大な指導者でした”とのタイトルで新聞、有明新報に大きく掲載されていましたので此処に原文通りに紹介します。(県事務局広報担当)

“偉大な指導者でした” 150人が斎田さんしのび射会 弓道

大牟田市をはじめ、福岡県や全国で弓道競技の発展に尽力してきた故・斎田徳明さんを追悼する射会がこのほど、福岡市の博多の森弓道場で開かれた。県内各地から約百五十人が参加。「多くの方に慕われた、偉大な指導者でした」と斎田さんの遺徳をしのんだ。


斎田さんは、大牟田弓道連盟の会長や福岡弓道連盟筑後地区長などを歴任し、平成十五年から二十二年までは県弓道連盟会長として競技の普及振興に尽力。また全日本弓道連盟の副会長や顧問などの要職にも就き、日本国内をはじめ、海外にも弓道の講師として足を運んだ。二十四年七月十八日に、八十六歳で亡くなった。

大会は県弓道連盟が主催し、称号者や県内各地の五段以上の熟練者が集った。初めに、県弓道連盟の久恒政雄会長があいさつし、「全国各地の講習会などにも出向かれて指導され、県外の方からも多くの尊敬を集められていた。偉大な指導者でした」などと功績をたたえた。

その後、参加者は会場に配置された遺影に礼をした後、喪章を付けた弓を引いて、故人をしのんだ。
(牛島亮介)

➤ 審査、講習会関連

各審査において下記の方々が昇格昇段されました。おめでとうございます。

審査、講習会	開催日、会場	成績、概要
平成25年度 推薦昇格者	7月5日(日)	教士昇格 古賀成行(筑後地区) 錬士昇格 早川和子(福岡地区) 藤吉正憲(筑後地区)
平成25年度福岡県 中学生選抜指導会	7月20, 21日(土,日) 久留米市弓道場 講師 教士七段 坂口高精 教士七段 水田英敏 教士六段 近藤良介 教士六段 中尾方春 錬士六段 荒木千鶴子	指導の内容は基本の動作(執弓の姿勢、入退場、矢番え)、射法、射技の指導、競技形式、失の処理を行った。 尚、この指導会は、筑後地区において平成10年頃で中断しておりましたが、22年に再開したものです。
		
【福岡】定期中央審査	8月31日～9月1日 (土,日) 博多の森弓道場 福岡武道館弓道場	六段合格者5名(内、福岡県2名) 武田文昭(福岡地区)、安田修一(福岡地区) 七段合格者3名(内、福岡県1名) 伊藤琢磨(福岡地区) 教士候補者5名(内、福岡県1名) 大庭忠臣(北九州地区)
九州弓道連盟連合審査	9月15日(日) 大洲総合運動公園 大分弓道場	受審者 120名 合格者 8名(内、福岡県4名合格)



➤ 射会、大会関連

射会、大会	開催日、会場	成績、概要
第26回 全国大学弓道選抜大会	6月30日(日) 中央弓道場 明治神宮至誠館弓道場	男子の部において西日本工業大学が3位入賞 選手名 井上怜緒奈、津野裕紀、横尾圭一朗、吉田秀吉、今井大志、杉山湧哉、百武佑樹
第28回 福岡県四地区対抗研射会	7月14日(日) 福智町立弓道場 参加者64名 主催福岡県弓道連盟	県内四地区の代表選手が採点制による、持的坐射礼、一つの坐射礼の対抗射会を行なった。 総合 ①福岡地区②北九州地区③筑豊地区④筑後地区 持的坐射礼(五段) ①筑豊地区(佐藤泉、吉田千代美、上川たえみ、福田良人、原口勝利) ②筑後地区③福岡地区④北九州地区 持的坐射礼(錬士五段) ①福岡地区(木脇まゆみ、酒井加世子、谷口由美子、徳重毅、吉田隆) ②北九州地区③筑豊地区④筑後地区 一つの坐射礼(錬士六段) ①筑豊地区(加生末男、吉田啓子、石橋博勝) ②筑後地区③北九州地区④福岡地区 一つの坐射礼(教士) ①北九州地区(原田瑞枝、福岡福江、杉原義勝) ②筑豊地区③筑後地区④福岡地区
第29回 福岡県弓道近の選手権大会	7月21日(日) 博多の森弓道場 参加者72名 主催福岡県弓道連盟 矢渡 射手 県連会長 範士八段 久恒政雄 介添 福地一英 徳重 毅	県内四地区から選出された選手により全日本選手権出場選手の選考を兼ねた標記大会を開催した。一手2回の予選を採点制で行い、2中以上の上位10名による一手2回の決勝を行った。 男子 ①北重晴(筑後)②松尾修(福岡)③富永博之(福岡) ④久賀一徳(北九州)⑤新谷将史(筑後) 女子 ①富永友美(筑後)②上原和代(北九州)③吉田啓子(筑豊) ④小林裕子(福岡)⑤田中恵美子(福岡) 全日本弓道選手権出場者 男子 北 重晴、高尾芳樹、久賀一徳 女子 小林裕子、田中恵美子、岩永洋子 男子、女子共に決勝進出ありませんでした。 出場権利維持者の藤野小百合選手が偉業達成!! 皇后盃 優勝 藤野小百合 2年連続最高得点賞に続きの皇后杯優勝
第2回 九州各県対抗 弓道選手権大会	7月27, 28日(土、日) 植木町弓道場	錬士の部 ①大分 30中 ②佐賀 29中 ③宮崎 27中 ④長崎 26中 ④福岡北 26中 ⑥福岡南 23中 ⑦鹿児島 22中 ⑧熊本 20中 教士の部 ①鹿児島 29+4中 ②長崎 29+2中 ③福岡南 27+3中 ④熊本 27+1中 ⑤大分 26中 ⑥宮崎 22中 ⑦福岡北 20中 ⑧佐賀 19中
第34回 九州中学生弓道大会	8月4日(日) 宮崎市 参加チーム 男子22校(88名) 女子22校(88名)	男子 大川中学校、三潞中学校、大川南中学校 女子 三輪中学校、大川南優学校、三潞中学校 男女、各3校が出場しましたが、男子、三潞中学校8位、女子、大川南中学校8位が最高でした。 今後の活躍を期待します。



射会, 大会	開催日, 会場	成 績, 概 要
第27回 福岡県弓道遠の大会	8月11日(日) 博多の森弓道場 参加者191名 主催福岡県弓道連盟 矢渡 射手 県連副会長 教士七段 吉弘正敏	一手1回、四矢1回による競技を開始した。 団体 少年男子 ①国体強化(椋田拓巳、恒成龍也、橋詰亘)②(水口幹公、東條明德、侃次)③福大大濠B(高木亮介、西山和宏、宇土雅貴) 少年女子 ①福大大濠a(精松美帆、吉山綾華、兼尾ゆうみ)②国体強化(金丸舞妃、柴山桃子、丸尾鈴香)③九国大付D(佐藤綾佳、前田奈々子、嶺知尋) 成年男子 ①チーム福岡A(大藪巧、森下啓太郎、川崎悠貴)②福岡南B(岡村良彰、松島博徳、久保雅則)③チーム福岡B(山道健史、本田雄、坂田龍一) 成年女子 ①チーム福岡C(大島マキエ、佐藤泉、藤野小百合)②博多の森B(高橋希代美、小林房江、福永ひろ子)③チーム福岡D(春田奈津美、朝野和江、伊佐エツ子) 個人 少年男子 ①橋詰亘(国体強化)②西山和宏(福大大濠A)③椋田拓巳(国体強化)④峯侃次(福大大濠A) 少年女子 ①吉山綾華(福大大濠a)②金丸舞妃(国体強化)③橋本向日葵(福岡工業高校B) 成年男子 ①岡村良彰(福岡南B)②山道健史(チーム福岡B)③川崎悠貴(チーム福岡A)④志垣幸貴(福岡南A)⑤森下啓太郎(チーム福岡A)⑥松尾修(県連)⑦中村聖一(春日A)⑧本田雄(チーム福岡B)⑨高野浩充(古賀A)⑩片山保光(至福会)⑪佐藤裕計(百道)⑫松島博徳(福岡南B)⑬森光光一郎(小郡A)⑭山尾吉治(宗像親弓会C)・三宮幸徳(行橋弓友会)⑯三宅竜哉(須恵)⑰和田拓之(中央I)⑱井福到(東弓会B) 成年女子 ①大島マキエ(チーム福岡C)②永吉加代子(須恵)③田中恵美子(大野城ゆり組)④中園菜保子(中央F)⑤佐藤チズカ(小倉南)⑥作井沙恵子(博多山王会)⑦藤野小百合(チーム福岡C)⑧福永ひろ子(博多の森B)⑨朝野和江(チーム福岡D)⑩佐藤泉(チーム福岡C)⑪森下史子(博多の森A)⑫小野清子(夜宮A)⑬岡村純子(南A)、小林房江(博多の森B)
平成25年度 国民体育大会 第33回 九州ブロック大会弓道競技	8月24, 25(土, 日) 博多の森弓道場 参加者96名 主管福岡県弓道連盟 矢渡 射手 県連会長 範士八段 久恒政雄 介添 片山保光 徳重 毅	九州各県から成年男女、少年男女の選手が国体出場を目指して競技を行った。矢渡)の後、2日間の競技を開始した。 ブロック代表 総合 成年男子 ①沖縄県②鹿児島県③大分県、福岡県⑤長崎県 成年女子 ①宮崎県②大分県③鹿児島県、熊本県 少年男子 ①熊本県②鹿児島県③福岡県 少年女子 ①鹿児島県②宮崎県③福岡県 成人男子、少年男子、少年女子は代表県として第68回国民体育大会・弓道競技(9月29日~10月1日小金井市)出場権を得た。
第19回 県弓道遠の選手権大会	9月8日(日) 博多の森弓道場 主催 福岡県弓道連盟 参加者60名 男子、女子共30名 主催福岡県弓道連盟 矢渡 射手 県連副会長 教士七段 吉田 司	県内四地区から選出された選手により、予選一手3立で3中以上が、一手5立の決勝へ進み競技を行った。 男子 ①宮本貞雄(福岡)②山尾吉治(福岡)③佐藤祐計(福岡) ④深見恭行(福岡)⑤森下啓太郎(福岡) 女子 ①藤野小百合(筑後)②佐藤チズカ(北九州)③大島マキエ(福岡) ④永吉加代子(福岡)⑤田中恵美子(福岡) 男子、女子の上位3名は福岡県代表として第64回全日本弓道遠の選手権大会(10月18~20日 出雲市)の出場権を得た。 全日本弓道遠の選手権出場者 男子 宮本貞雄(福岡) 佐藤祐計(福岡) 深見恭行(福岡) 女子 藤野小百合(筑後)、佐藤チズカ(北九州) 大島マキエ(福岡) 以上、6名が出場する。